



# 地域疫学国際ワークショップ in 沖縄

## International Workshop of the Regional Epidemiology in Okinawa

このワークショップは、入門コースであり、地域疫学及び地域医療に興味のある若い医師、研究生、大学院生を対象としています。(定員は20名となっております。)若い医師、研究生、大学院生の皆様の申し込みを優先と致します。英語及び日本語で行われます。(通訳なし)

日時：平成21年7月31日(金)～平成21年8月2日(日)

7/31 特別レクチャー：社会と健康 -社会疫学入門- レクチャー：Ichiro Kawachi 教授  
パネラー：Robert D. Abbott 教授、 Hiroko H. Dodge 教授

Welcome party

8/ 1 社会疫学 (Kawachi 教授) 認知症疫学 (Dodge 教授)

8/ 2 循環器疫学 (Abbott 教授) 栄養疫学 (佐々木教授)

会場：7/31 特別レクチャー 琉球大学医学部臨床講義棟 2階大講義室 (沖縄県中頭郡西原町字上原 207 番地)  
8/ 1, 8/ 2 ワークショップ 琉球大学 50周年記念会館 (沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地)

### Lecturers

#### Ichiro Kawachi ハーバード大学公衆衛生学大学院教授 (社会疫学)

1985年：オタゴ大学医学部(ニュージーランド)卒業 1991年：オタゴ大学でPh.D  
経済的社会的格差が健康を損なうことを疫学データから実証されました。Social Epidemiology や The Health of Nations (不平等が健康を損なう、日本評論社)などの共著者であり、社会疫学の第一人者として世界的に著名です。



#### Robert D. Abbott ヴァージニア大学医学系大学院教授 (循環器疫学)

1997年：ミシガン大学でPh.D  
ハワイ在住日系人を対象とした40年以上にわたるコホート研究であるHonolulu Heart Program やアジア人を対象としたHonolulu-Asia Aging Study から、動脈硬化、認知症、アルツハイマー病、パーキンソン病などの疾患についての疫学的業績をお持ちです。



#### Hi roko H. Dodge オレゴン健康科学大学アルツハイマー研究所統計部長 (認知症疫学)

ピッツバーグ大学公衆衛生学部准教授兼任、ミシガン大学医学部客員教授。  
東京女子大学卒、米国ペンシルバニア州立大学にて人口統計学博士課程終了。高齢者認知症予防のための沖縄とオレゴンの高齢者の比較疫学研究を栄養や社会的ネットワークの面から行っています。Neurology、Archives、of Neurology、Journals of Gerontology: Medical Sciencesなどに多数の論文があります。



#### 佐々木 敏 東京大学大学院医学系研究科 社会予防疫学分野教授 (栄養疫学)

1989年 大阪大学医学部卒業 1994年 同医学部大学院博士課程修了医学博士(公衆衛生学)同年ルーベン大学医学部大学院(ベルギー)博士課程修了医学博士(疫学)。わが国の栄養疫学に関する第一人者。現在、女子学生の大規模集団の栄養疫学研究を行い、欧米学術誌に多数の論文があります。また、沖縄型食事の介入研究について琉球大学医学部と共同で行っています。



### お問い合わせ先

琉球大学医学部附属病院 専門研修センター 〒903-0215 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 番地  
担当：城間・中曾根 TEL：098-895-1373 FAX：098-895-1500

URL：<http://www.rky.cf.rp.jp/>

E mail：[rsenmon@jim.u-ryukyu.ac.jp](mailto:rsenmon@jim.u-ryukyu.ac.jp)

参加希望者は、申込書(FAXにてお申し込み下さい。ホームページからもダウンロードできます。)を専門研修センターまで送付下さい。(締め切り：平成21年7月1日 水曜日)

